



世界農業遺産 能登の里山里海



「わじま温泉郷号」

バスで巡る「日本の原風景」 輪島世界農業遺産の旅!



朝市人気商品をチョイス!
お楽しみ朝市券付き!
 定期観光バス わじま温泉郷号
朝市引換券
 以下のいずれか1つをご利用いただけます

昼食は千枚田で
**できたて
 おにぎりセット!**



名勝千枚田
おにぎり
「千恋ちゃん」

予約制



輪島弁地元ガイド 「あかり人」が同乗!



「わじま温泉郷号」のお申込み・お問い合わせ

輪島 北鉄奥能登バス輪島旅行センター ☎(0768) **22-2314**

金沢 北陸鉄道予約センター ☎(076) **234-0123**

上記での受付は3日前までとなります。2日前以降は輪島市観光協会へ
お電話ください。☎0768-22-6588

ご予約のご案内

JTB・近畿日本ツーリスト・日本旅行・ANA セールス・JR グループ・東武トラベル・名鉄観光・トップツアー・北鉄航空など主要旅行会社でもお申し込みいただけます。

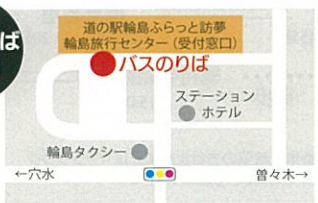
- 「わじま温泉郷号」は予約制です。
- 各コース料金は消費税、昼食代を含みます。
- 障害者割引は、各コースごと料金となります。
- 見学コースおよび料金、見学順序を都合により変更する場合があります。予めご了承ください。
- 道の駅輪島ふらっと訪夢へは発車15分前までに越してください。
- 道路・気象・運行状況により下車地到着時刻が変更となる場合があります。予めご了承ください。また、特急バスやJR・航空機との乗り継ぎの保証はいたしかねます。
- 電話番号はお間違のないようにおかけください。
- 写真はイメージです。

各観光地についてのお問い合わせは

輪島市役所交流政策部観光課 ☎0768-23-1146

※掲載されている情報は2015年4月現在のものです。予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。

バスのりば ご案内





輪島発

世界農業遺産

「わじま温泉郷号」

運行期間 2015年4月25日(土)～2015年10月31日(土)

※第2、第4水曜日は運休

コース料金 ○おとな 5,900円 ○こども 3,800円

お得な!

金沢駅行き北鉄特急バス付
○おとな 7,400円 ○こども 5,300円

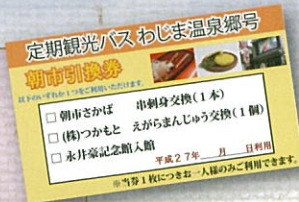
最少催行人員 1名

予約締切 3日前



※ただし、当日運行がある場合、当日受付が可能です。
(輪島発着のみの取扱いとなります)
2日前以降の受付は輪島市観光協会へ
お電話ください。☎0768-22-6588

朝市人気商品をチョイス! お楽しみ朝市券付き!



★その日獲れた旬の魚を食べる



朝市さかば
「串刺身」
(1本)

★地元の名物まんじゅう



つかもと
「えがらまんじゅう」
(1個)

★懐かしのあのキャラクターに出会える



「永井豪
記念館入館」

さらに! ★昼食は世界農業遺産を代表する
白米千枚田で出来たて
「おにぎりセット」



上記のいずれかお好きなものをひとつ選択!



「わんじまくん」 「朝いつちゃん」



輪島朝市

一千年以上前から続く、輪島の朝市。この歴史の中で売る者と買う者との心の触れ合いが生まれてきました。町の一日は、朝市の「買うてくだあー」の呼び声から始まります。



上時国家

輪島市町野町南時国。江戸時代後期に28年をかけて建てられた最大級の木造民家。藩政期には天領大庄屋として栄えた。国の重要文化財、庭園は国の名勝。



時国家

輪島市町野町西時国。江戸時代初期に建てられた、ケヤキの大黒柱が目目を引く書院造り。藩政期には加賀藩の十村役に準ずる重職についた。国の重要文化財、庭園は国の名勝。



輪島製塩

500年ほど前から奥能登に継承されてきた揚げ浜式塩田の塩造り。美しい海から汲み上げた水で手間ひま惜しむ海の美しさを大切に守り、日々わたすらにおいしい塩を作っています。



白米千枚田

国道249号線沿い、曾々木と輪島の間、白米にある千枚田。海に向かう1.2ヘクタールほどの斜面に1,000枚以上の田が広がっています。幾何学模様を思わせるこの美しい景色は、季節ごとの表情の違いも神秘的です。



輪島キリコ会館

能登の祭には欠かせないのがキリコ。御神輿とともに担ぎだされるこの巨大な御神灯が一堂に勢揃いし、年中見ることができなのが当館です。高さ15メートルを越す巨大なものをはじめ、20数本のキリコが並ぶさまは圧巻です。



石川県輪島漆芸美術館

世界で唯一の漆芸専門の美術館として平成3年(1991)に開館し、外観は正倉院の校倉造をイメージした特徴的なデザインで、人間国宝、日本芸術院会員をはじめアジアを中心とした海外の作品なども所蔵。



禅の里交流館

門前町形成のもととなった総持寺祖院の歴史や修行の様子を、パネルや映像でわかりやすく紹介しています。また、貴重な歴史的資料も多数展示しており、より深く門前の文化を理解することができます。



総持寺祖院

元享元年(1321年)に曇山禅師が開き、永平寺と並ぶ曹洞宗の修行寺として栄えてきました。その後、明治31年(1898年)の大火で多くを焼失し、本山は神奈川県川島の鶴見へと移されました。現在では、祖院として、大本山のおもかげを偲ばせる幽玄な寺院となっています。

世界農業遺産「能登の里山里海」わじまフルコース

| | | | | |
|----------------------------------|--------------------------|--------------------------|---|-----------------------|
| 道の駅輪島ふらっと訪夢 8:30発 | マリンタウン 8:35着 | 輪島朝市 8:40 | 上時国家・時国家 9:40 | 輪島製塩 11:00着 11:20発 |
| 白米千枚田 11:35着 12:20発 【昼食】 | 輪島キリコ会館 12:35着 13:05発 | 輪島漆芸美術館 13:10着 13:40発 | 禅の里交流館 14:10着 | 総持寺祖院 徒歩 15:00発 |
| のと里山空港 15:40着 宇出津真脇特急(16:17発) | 道の駅輪島ふらっと訪夢 16:10着 | マリンタウン 16:20着 | ※マリンタウンから乗車を希望の方は8:35までにマリンタウン観光交流施設構のバス停までお越しください。 | |